

大学名

金沢大学

第59号テーマ

「ニューノーマル時代の大学」

表題

コロナ禍の先にある未来社会を拓く人材育成に尽力

特色ある取組

金沢大学では、アントレプレナー（社会変革人材）を育成する融合学域が本年4月から始まるのに先立ち、本学域を主導する融合研究域が、「課題発見型学習」やオンライン生番組「勝手にイノベーション」など、その破壊的な教育イノベーションの真価を世に問うべく、オンラインを主戦場に「ビヨンドコロナフォーラム（BCF）」を展開している。

BCFは、大学生や高校生が、オンライン授業の課題や「新しい日常」の革新的な余暇の過ごし方など、コロナ禍の逆境によって顕在化した課題やニーズを「発見」し、その解決プロセスを契機に世界を変える「ビヨンドコロナイノベーション」を動画で提案。「プロデューサー」となった本学教員や北陸の地元オンリーワン企業、起業家らが自らの技術やネットワークを駆使して提案をブラッシュアップし、新時代を拓く「スター」を育てる。BCFは、若者自らが設定した課題の実践的解決を目指す、危機の時代を超越する知的アリーナである。

BCFを開始して約半年間で、北陸のみならず日本全国、さらにインドなど海外からも総計407の提案が寄せられた。BCFが行動変容を起こし、本学学生を中心にアントレプレナーを目指す機運が生まれ、早くも4つの学生グループが起業に向けて準備中である。アントレプレナー教育を触媒とした「産学融合」という新たな産学連携、大学が新産業創生の中核を担う「創都」金沢の再生など、融合学域の新設を契機に、金沢大学の新たな挑戦が始まる。



(ビヨンドコロナフォーラムWebサイトに掲げられたキャッチコピー)



(ビヨンドコロナフォーラムを運営する学生スタッフ)

参考URL

・ビヨンドコロナフォーラムHP

<https://beyond-corona-forum.online/>

・融合学域HP

<https://innov.w3.kanazawa-u.ac.jp/>